

**G空間 EXPO2019**  
**「Geo アクティビティコンテスト」**  
**プレゼンター募集要項**

2019年4月25日

Geo アクティビティコンテスト事務局

**1. 趣旨**

2019年11月に開催される「G空間 EXPO2019」において、「Geo アクティビティコンテスト」を開催します。

「Geo アクティビティコンテスト」は、地理空間情報の利活用に関する先進的な取組、独創的なアイデア、新たなサービス、ユニークな製品、画期的な技術等について、展示やプレゼンテーション（口頭発表）を行い、来場者やほかの参加者との交流を通じて、優良事例の育成や普及、新しいサービスの創出など地理空間情報の活用促進を目的としたイベントです。

今年度は、これまでの表彰に加えて「防災減災賞」「地理教育賞」を新たに創設し、地方公共団体などが行っている防災・減災や地理教育の取組などへの利活用を推進していきます。

つきましては、本イベントにおいて展示及びプレゼンテーションを行っていただく「プレゼンター」を本要項のとおり募集いたします。地方公共団体、教育機関、民間企業、NPO法人等、多くのご応募をお待ちしております。

**2. Geo アクティビティコンテストの実施概要**

名 称 : G空間 EXPO2019 Geo アクティビティコンテスト

日 時 : 2019年11月28日（木）～30日（土）  
（10時～17時を予定）

場 所 : 日本科学未来館（東京都江東区青海2丁目3-6）

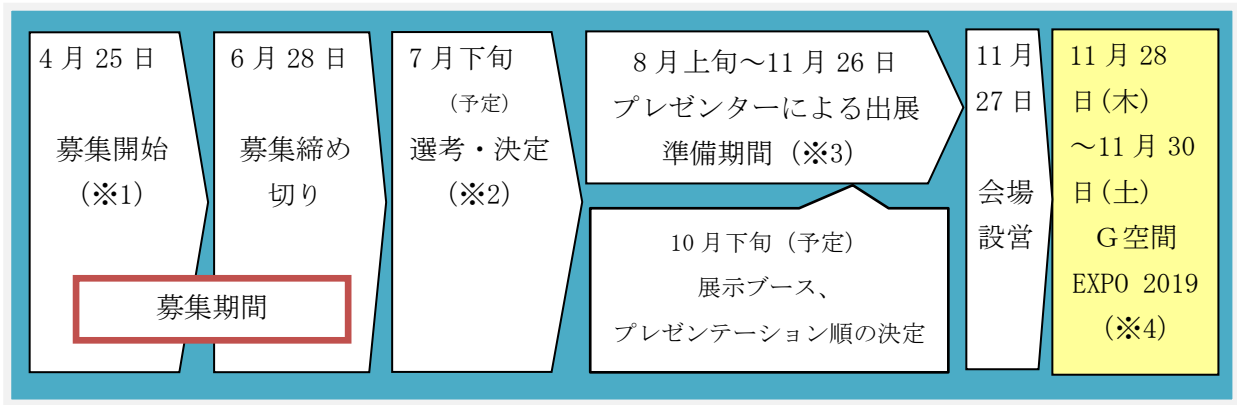
主 催 : 国土交通省 国土地理院

事務局 : Geo アクティビティコンテスト事務局

（国土交通省 国土地理院 企画部 地理空間情報企画室）

内 容 : 公募により選考されたプレゼンター（団体（地方公共団体、学生、企業、大学・研究機関、NPO等）、個人）に、展示（3日間）及びプレゼンテーション（口頭発表、期間中1回）を行っていただきます。審査委員による発表内容の審査を行い、優秀なプレゼンターについては表彰を行います。

### 3. プレゼンターの募集からイベント期間中における展示やプレゼンテーションまでの流れ



※1：展示やプレゼンテーションの内容等を記載した応募用紙を事務局まで提出していただきます。

※2：選考委員会において、ご応募頂いたプレゼンターから、イベント期間中に展示やプレゼンテーションをしていただく15者程度を選考します。選考結果は、事務局から全ての応募者にお知らせいたします。

※3：イベント運営及び進行については、事務局からプレゼンターにご連絡いたします。選考を通過したプレゼンターは、イベント開催に向けて、展示やプレゼンテーションの準備をしていただきます。なお、展示物は前日または当日の開始直前までに搬入・設置していただきます。

※4：イベント期間中は会場内において、各プレゼンターに割り当てられた「展示スペース」における展示（実演を含む）とプレゼンテーションを行っていただきます。内容について産学官の有識者による審査を行い、優秀なプレゼンターを表彰します。表彰結果については、後日公式Webページで公開します。なお、展示物は最終日のイベント終了直後に撤去・搬出していただきます。

### 4. 募集対象、応募条件等について

(1) 団体、個人等を問わず、どなたでも応募することができます。地理空間情報の利活用に関する知識・経験等は問いません。(ただし、主催関係者は対象外とします。)

例えば、次のような方々もご応募いただけます。

- 防災情報の発信や防災教育に地図情報を活用している地方公共団体の方
- 地理院地図を地理教育に活用している教育関係の方
- 衛星測位に関する研究成果を一般にわかりやすく紹介したい大学や研究機関の方
- 地図や位置情報を活用した活動を行っている高校・大学、地域グループ、NPO 法人の方
- モバイル端末を利用した地理空間情報に関する商用 API サービスを構築したベンチャー企業の方

➤ 防災に関するスマホアプリを作成している大学や企業の方

- (2) 応募は1プレゼンターにつき原則1点とします。
- (3) イベント期間中(2019年11月28日(木)～30日(土))を通しての展示と、1回のプレゼンテーション(2日目に8分程度の予定)が実施できることを条件とします。(やむを得ない理由により、イベント期間全日(3日間)のうち部分的に展示できない期間がある場合は、事前に事務局までご相談ください。)
- (4) 応募作品は、地理空間情報を活用した取組、アプリケーション、システム、機器、端末、サービス、技術、地図成果、研究成果、活用事例、アイデア等を対象とします。

(作品の例)

- モバイル端末の測位機能を利用したユニークなアプリ
- 測位機能とGISを組み合わせたウェアラブル機器
- 国土地理院が提供する地理院タイル等の国土地理院のデータを活用し、独自に開発され、一般に提供されているまたは予定であるGISソフトウェアやGISコンテンツ
- 3次元地図や立体地形模型など最新の地図表現成果
- 誰でも簡単に使え、業務効率化を図ることができる測量機器や位置情報端末
- 斬新な表示機能、コンテンツを備えたウェブ地図サービス
- 基盤地図情報、国土基本情報25000、古地図・旧版地図を活用した、地図成果や研究成果
- 誰でも簡単に地理空間情報を扱うことができるような教材・教育方法・マニュアル
- 地方公共団体が持つ防災情報などをわかりやすく提供する取組
- 地域のナビゲーションするための看板に工夫をしているなど、地域の活性化や行政の効率化を促進する取組など

(例えば、以下のような目的でもご応募いただけます。)

- 地方公共団体で行っている取組を広く紹介したい
- 新たな技術や製品を開発したのでG空間EXPOの場でその技術をいろいろな人にPRしたい
- 研究内容を知ってもらって、他の取組とコラボさせたい
- 位置情報を〇〇に活用したイベントを実施したら盛り上がったので、もっと皆さんにも体感して頂きたい
- 地域で始めた新しい取組について、さらに輪を広げていきたい
- 学校の授業やクラブ活動の成果を発表する場がほしい
- 製品化(実現)には至っていないが、地理空間情報を活用したアプリ又は製品化等へのアイデアがあり、イベント会場で協力・サポート等してくれる人を探したい

など

## 5. 応募方法

応募用紙（PDF形式、あるいはMicrosoft Word形式）に必要事項をA4サイズ4ページ以内にまとめてご記入の上、郵送又は電子メールにより送付してください。なお、国土地理院で受信できるメールサイズは5MBまでとなっております。応募書類が5MBを超える場合は事務局にご相談ください。

また、選考委員会による選考の参考として、展示のイメージ図・写真、ソフトウェア等の画面コピー、製品等のパンフレット、成果報告書等があれば、併せてお送りください。なお、これらの参考となる資料については、様式は自由としますが、選考の関係上、A4サイズ4ページ以内でお願いいたします。

※提出された応募書類は返却いたしません。コピー等の控えをお願いします。

### 【送付先】

郵送：〒305-0811

茨城県つくば市北郷1番

国土交通省国土地理院 企画部地理空間情報企画室

Geo アクティビティコンテスト事務局 宛

Email：gsi-g-expo@gxb.mlit.go.jp（=を@に変えてください）

### 【募集期間】

2019年4月25日（木）～ 6月28日（金）17時（必着）

## 6. 選考方法

応募内容につきましては、産学官の有識者による選考委員会において選考させていただきます。なお、選考にあたっては、以下の観点を基本として審議する予定です。また、事務局から応募書類の内容についてお伺いする場合がありますのでご了承ください。

- (1) 本イベントの趣旨に適しているか
- (2) 既に広く知られているアイデア・利活用方法等や、これまでのGeo アクティビティコンテストで発表された内容と同一、または非常に類似していないか
- (3) 展示が現実的な計画となっているか。わかりやすい展示となるような工夫がされているか
- (4) 新たなサービス・産業の創出や、既存サービス・製品の高度化・発展が期待できるか
- (5) 暮らし・防災・地域社会・地理教育への貢献が期待できるか
- (6) 以下のような例に該当すると判断される場合には、選考の対象外とさせていただきます。
  - 自社で研究・開発した成果でない作品を、代理販売店が自らの販売促進の目的により応募したもの
  - 公序良俗に反するもの
  - ユーザーの意図しない動作を行う悪意のあるもの

- その他、人権を侵害し、或いは正当な商取引を阻害するもの

## 7. 表彰

選考委員会において選考されたプレゼンターには、Geo アクティビティコンテストにおいて展示及びプレゼンテーションを行っていただきます。発表内容は審査委員による審査等を行い、優秀なプレゼンターについては表彰を行います。今年度は以下の表彰を予定しています。

### (1) 今年度新たに創設する賞

- 防災減災賞  
防災・減災に資する効果的な取組やアイデアなどの活用事例について優れた発表を行ったプレゼンター
- 地理教育賞  
地理教育に資する効果的な取組やアイデアなどの活用事例について優れた発表を行ったプレゼンター

### (2) 昨年から引き続き予定している賞

- 最優秀賞  
最も優れた発表を行ったプレゼンター
- 電子国土賞  
国土地理院が整備、提供する電子国土基本図等の地理空間情報を利用する事例について優れた発表を行ったプレゼンター
- 測量新技術賞  
測量に関する先端技術により地理空間情報の利活用に貢献しうる事例について優れた発表を行ったプレゼンター
- 地域貢献賞  
地域住民の利便性向上が考えられた事例について優れた発表を行ったプレゼンター
- 来場者賞  
来場者から最も評価の高かった展示を行ったプレゼンター

## 8. その他

### (1) 参加費（出展料）は無料です。

- 予め事務局において展示スペースを割り当て、以下のとおり設営させていただく予定です（詳細につきましては、出展者が決まり次第お知らせいたします。）。また、プレゼンテーションを行うための場所については主催者が設営いたします。
  - 展示スペース（2 m×2 m）へのカーペット敷設
  - A1サイズ程度のコルクボード（2枚）、イーゼル（2脚）の設置
  - 椅子（2脚）、机（2基）の設置
  - プレゼンター及び展示物等の名称を記載したパネル及びパネルスタンドの設置

- ・ 電源及び通信回線（無線 LAN を予定しています）の設置
  - ・ 展示スペース内に設置する前項以外の展示物（デモ機材やパネル等の工作物）は、プレゼンターご自身で搬入・設置してください。
  - ・ 旅費は、居住地からイベント会場までの往復交通費のみ国土地理院で負担します。ただし、1 団体 2 名までとします。また、往復交通費の算出は、国土地理院旅費規程を基に計上します。
  - ・ 展示物の運搬費用、展示スペース内に展示物を設置する費用は、プレゼンターご自身の負担となります。
- (2) 選考されたプレゼンターの皆様には、イベントの PR や Web ページ等での公表、会期中の配布資料を作成するため、展示・プレゼンテーション内容に関する資料等の作成・提供等をお願いすることがありますので、ご協力をお願いします。
- (3) 展示会場における展示スペースの配置やプレゼンテーションの順番につきましては、審査や表彰等の関係上、応募のあった発表内容を踏まえ、事務局において分類させていただく場合があります。
- (4) イベント期間中の展示やプレゼンテーション等は、撮影（写真・動画を含む。）し、Web ページ等で公開する予定です。（プレゼンターには、改めてご連絡します。）
- (5) 本イベントの実施効果の把握と、今後の施策への反映やイベントの実施の検討のため、イベント終了後、事務局よりプレゼンターへのアンケートを実施する予定ですので、ご協力をお願いします。
- (6) 本イベントで発表された内容について、今後国土地理院が実施する各種イベントや会議等での紹介や普及啓発に使用させていただくことがあります。
- (7) 応募の際に記載された個人情報については、本イベントの用途以外には使用しません。
- (8) 実施内容等については、公式 Web サイト (<http://www.g-expo.jp/>) 等でも、随時配信する予定です。こちらもぜひご参照ください。
- (9) 本イベントについてご不明な点は下記までお問い合わせください。

**【本件に関する問い合わせ先】**

国土地理院 企画部 地理空間情報企画室  
Geo アクティビティコンテスト事務局  
電 話 : 029-864-5959  
Email : [gsi-g-expo=gxb.mlit.go.jp](mailto:gsi-g-expo=gxb.mlit.go.jp)  
(=を@に変えてください)